



埼玉県のマスコット コバトン

# Lib. Letter

2018 6～7月

平成30年5月26日 通巻 第46号

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

<https://www.lib.pref.saitama.jp/> Tel 048-523-6291

## 「平成」を知ろう！

～資料展「平成を振り返る。」開催中～

### ○「平成」ってどんな時代？

平成とは、明仁親王が新天皇に即位されたのに伴い、「元号法」（昭和54年法律第43号）に基づいて1989年1月より改元された元号です。

「天皇は日本国の象徴であり日本国民統合の象徴」と規定した日本国憲法の下での初めての改元となりました。従来は元号の決定権は天皇にあったので、内閣の名の下に行われた改元は、日本の元号の歴史上初めてとなります。

「平成」以外で挙がっていた候補としては、「修文」「正化」の2点がありました。

### ○「平成」の漢字

「平」「成」という漢字の組み合わせについて、「平」は過去11回元号に使われたことのある漢字です。古くは729年、10番目の元号として使われた「天平」に始まり、その後「天平感宝」「天平勝宝」「天平宝字」「天平神護」と4代続き、「寛平(998年)」、「承平(931年)」、「康平(1058年)」、「仁平(1151年)」、「平治(1159年)」、「正平(1346年)」といった元号で使われています。つまり、「平」は過去に11回使われているものの、実は最後に使われたのは643年ぶりということが分かります。

一方「成」ですが、こちらは「平成」で初めて使われた漢字です。今まで元号は71字の組み合わせで作られていましたが、「成」が加わったことで72字になりました。余談ですが、「昭和」の「昭」も初めて使われた字で、それまでは70字の組み合わせだったようです。

安 (17)	雲 (2)	永 (29)	延 (16)	応 (20)	嘉 (12)	化 (3)	寛 (15)
観 (3)	感 (1)	亀 (5)	喜 (3)	吉 (1)	久 (9)	享 (8)	慶 (1)
景 (1)	建 (9)	乾 (1)	元 (27)	護 (2)	弘 (5)	興 (1)	亨 (1)
康 (10)	衡 (1)	国 (1)	至 (1)	字 (1)	朱 (1)	寿 (4)	授 (1)
祥 (1)	昌 (1)	承 (14)	勝 (1)	正 (19)	昭 (1)	神 (3)	齐 (1)
政 (3)	祚 (1)	泰 (1)	大 (6)	治 (21)	雉 (1)	中 (3)	長 (19)
鳥 (1)	貞 (8)	禎 (1)	天 (27)	同 (1)	銅 (1)	徳 (15)	仁 (13)
白 (1)	武 (1)	福 (1)	文 (19)	平 (11)	保 (15)	宝 (10)	万 (4)
明 (7)	養 (3)	曆 (16)	靈 (1)	老 (1)	禄 (7)	和 (19)	

※ ( ) 内は使われた回数。

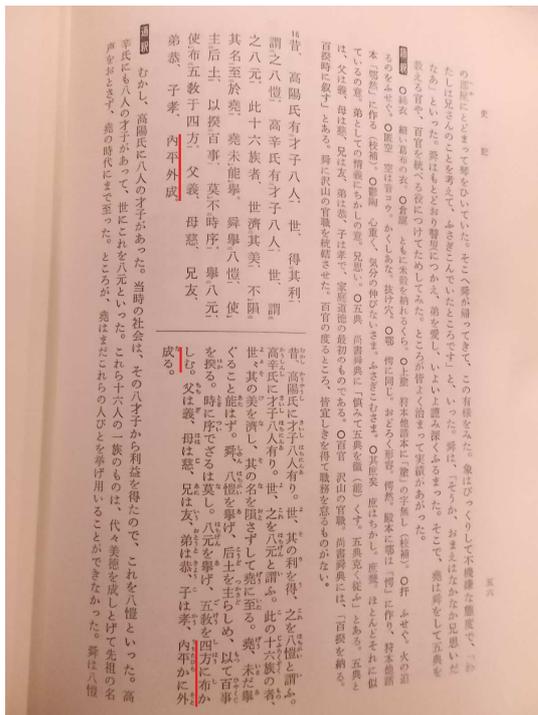
### ～年号使用漢字一覧～

※時代と字体の関係上、「ネ作」を「祚」、「示貞」を「禎」と表記しています。

## ○「平成」の由来

「平成」の由来は、次のところにあります。「史記」の五帝本紀の中にある、「父義、母慈、兄友、弟恭、子孝、内平外成」という記述、そして、「書経」の大禹謨の「地平天成」という記述の2つです。当時、竹下総理大臣は以上の引用を述べた上で、「平成」の意味を「国の内外にも天地にも平和が達成される」ということだと説明しました。

これまでの元号も多く漢籍から引用されており、「史記」は12回、「書経」に至っては最多の35回使われています。「平成」という元号は、かなりオーソドックスな引用がされたということになります。



### 「史記」

「新釈漢文大系 38 史記」(明治書院 1984)

p57 より抜粋。

ここは舜が高辛氏の八人の子、通称「八元」を挙げて五考を広めさせたところ、父は正義を守り、母は慈愛豊かになり、兄は弟妹を慈しみ、弟は兄姉に敬順になり、子は孝行となり、家の内は平和になり、世の中もよく治まったという場面です。

この「家の内は平和になり、世の中もよく治まった」というところが「内平外成」にあたります。つまり「史記」における「平成」には、「内も外も平和であって欲しい」という願いが見て取れるでしょう。

なお、訳によっては「内」を国の中、「外」を国外と訳しているものもあります。

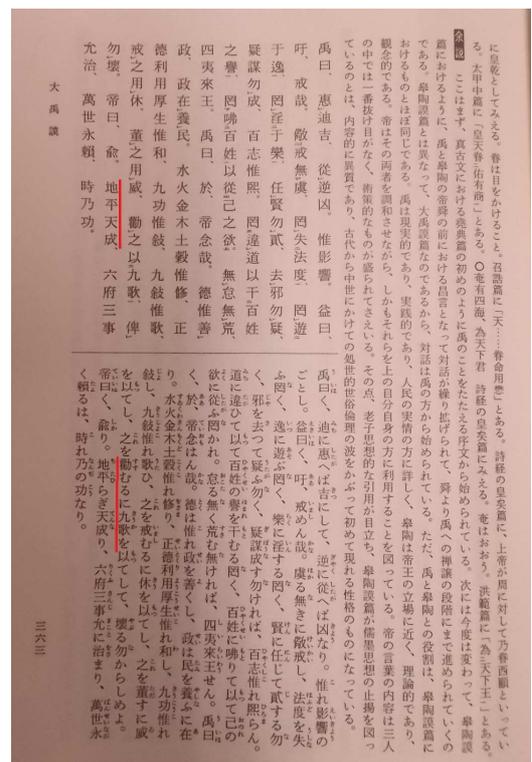
### 「書経」

「新釈漢文大系 26 書経」(明治書院 1988)

p363 より抜粋。

ここは禹と益という2人の人物が帝舜に国を治めるアドバイスをし、帝舜がそれに答える場面です。その帝舜の発言に出てきた「地平天成」こそ、「書経」における「平成」という元号にかけた願いそのものとも言えます。

「地平天成」とは、水土もおだやかに治まり、天も時節が順調にめぐるという意味です。ここでいう「平成」には、地も天もおだやかに治まってほしいという願いが込められています。



## ○平成の出来事

平成は、様々な事件・事故が起こった時代でした。

資料展「平成を振り返る。」では、以下の事件・事故についての資料を紹介しています。

- ・雲仙普賢岳噴火：長崎県の島原半島中央部にそびえる雲仙普賢岳が噴火したことから始まる災害。
- ・阪神淡路大震災：1995年1月17日に発生した兵庫県南部地震による大規模地震災害。
- ・地下鉄サリン事件：1995年3月20日に、東京都で発生した同時多発テロ事件。
- ・三宅島噴火：
  - 2000年6月23日の18:30過ぎに三宅島直下で起こった激しい群発地震に始まる一連の噴火活動。
- ・米同時多発テロ：
  - 2001年9月11日にアメリカ合衆国内で同時多発的に発生した、航空機等を用いた4つのテロ事件の総称。
- ・JR宝塚線（福知山線）脱線事故：2005年4月25日午前9時18分ごろ発生した脱線事故。
- ・東日本大震災：
  - 2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による災害およびこれに伴う福島第一原子力発電所事故による災害。

☆それぞれについて、詳しく知りたい方はこちら！（すべて埼玉県立熊谷図書館所蔵）

書名	著者名	出版社	出版年	資料番号
平成島原大変	島原市企画課／編	雲仙・普賢岳噴火 災害記録誌作成委員会	2002.12	101229797
平成島原大変DATA BOOK	島原市企画課／編	雲仙・普賢岳噴火 災害記録誌作成委員会	2002.12	101229805
火焔の山に挑む	中村順次／編	東京記者クラブ	1992.6	110661147
被災地の動物をすくえ！	森下研／作	PHP研究所	1995.3	210491262
伝える	兵庫県／編	兵庫県	2016.7	103046116
復興〈災害〉	塩崎賢明／著	岩波書店	2014.12	102863933
震災からの教育復興	徳永保／編	悠光堂	2012.1	102841590
大震災とコミュニティ	山崎丈夫／編著	自治体研究社	2011.7	102437985
阪神・淡路大震災像の形成と受容	板垣貞志／編	岩田書院	2011.1	102375094
三宅島子どもたちとの365日	小笠原康夫／他著	ひいらぎブックス	2002.4	101097467
三宅島島民たちの一年	三谷彰／〔著〕	岩波書店	2001.8	100998681
東日本大震災と〈復興〉の生活記録	吉原直樹／編著	六花出版	2017.3	103076717
東北における新たな図書館の動き	日本図書館協会／編	日本図書館協会	2016.2	102942109
ポストフクシマの哲学	村上勝三／編著	明石書店	2015.8	102917945
東日本大震災を分析する	平川新／編著	明石書店	2013.6	102696580
東日本大震災を分析する	平川新／編著	明石書店	2013.6	102696598
復興と支援の災害心理学	藤森立男／編著	福村出版	2012.7	102588142
大震災のなかで	内橋克人／編	岩波書店	2011.6	102423068
被災と避難の社会学	関礼子／編著	東信堂	2018.2	103135240
東日本大震災震災市長の手記	立谷秀清／著	近代消防社	2017.9	103101150
東日本大震災神社・祭り	神社新報社／編	神社新報社	2016.7	102999091
東日本大震災神社・祭り	神社新報社／編	神社新報社	2016.7	102999083
なぜわたしは町民を埼玉に避難させたのか	井戸川克隆／著	駒草出版	2015.4	301010740
東日本大震災双葉町への支援の記録		加須市双葉町支援対策本部	2013.3	300936010
熊本地震連鎖の衝撃	熊本日日新聞社編集局／編著	熊本日日新聞社	2016.11	103051009
熊本地震の記録		国立病院機構 熊本医療センター	2017.3	103112801
平成28年熊本地震1年間の活動記録	日本財団／編	日本財団	2017.5	103027496
「地下鉄サリン事件」戦記	福山隆／著	光人社	2009.5	102147097
徹底討論アメリカはなぜ狙われたのか	西谷修／〔ほか述〕	岩波書店	2002.3	101079929
九・一一とアメリカの知識人	ナンシー・フレイザー／著	御茶の水書房	2002.1	101193951
検証9・11とハイジャック・テロ	青木謙知／著	広済堂出版	2002.9	101165223
JR西日本の大罪	鈴木ひろみ／著	五月書房	2006.4	101749596
なぜ福知山線脱線事故は起こったのか	川島令三／著	草思社	2005.8	195110127
そして、遺されたもの	「週刊文春」特別取材班／著	文藝春秋	2005.6	195108378

## ○もっと「平成」を知ろう！

現在、熊谷図書館では資料展「平成を振り返る。」を開催中です。  
この機会に是非、平成のことについて学んでみませんか。

### 資料展「平成を振り返る。」

期間 5月26日（土）～7月29日（日）※図書館休館日を除く

場所 埼玉県立熊谷図書館 2階ロビー

※今回展示はしていませんが、『Lib Letter 46号』を作成する上で、以下の資料等も参考にしました。

- ・『元号事典』（川口謙二ほか 東京美術 1989）
- ・『年号の歴史』（所功 雄山閣出版 1989）
- ・『新釈漢文大系 38 史記』（明治書院 1984）
- ・『新釈漢文大系 26 書経』（明治書院 1988）
- ・『史記 上 中国の古典シリーズ 1』（司馬遷 平凡社 1972）
- ・Wikipedia

(<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8>)

※最終確認は2018年6月26日。

